

CNFの社会実装に向けて

- ①異分野から新たな活用先のヒントを得られる。
- ②異業種交流のきっかけとなる場が提供される。

地方独立行政法人京都市産業技術研究所  
(担当：経営企画室 電話：326-6100)  
取次：京都市産業観光局  
(担当：新産業振興室 電話：222-3324)

オープンイノベーション“ナノセルロース塾”の開講について

(地独)京都市産業技術研究所では、現在注目されている新素材であるセルロースナノファイバー(CNF)の社会実装に向けて京都大学との共同研究開発とともに、企業に対してCNFの実用化支援事業を全国的に展開しています。

当塾は、CNFの新たな市場を開拓するため、CNF以外の異なる分野技術に関する専門家による講義と、塾生(講義参加者)による異業種技術者間の交流の場を設定することを目的として開講しますので、お知らせします。

- 1 開 講 日：平成30年6月30日(土)、7月21日(土)、9月22日(土)、  
10月20日(土)、12月1日(土)、平成31年1月19日(土)、  
2月9日(土)の全7回開講  
いずれも午後1時30分～午後5時20分(別添リーフレットを参照)
- 2 場 所：京都大学生存圏研究所(宇治キャンパス内)ほか
- 3 対 象 者：CNF技術に関心を持ち、新たな用途開発や市場開拓を検討している技術者、  
研究者、技術営業担当者、マーケティングリサーチャー及びコンサルタントなど
- 4 定 員：100名(先着順、申込締切 6月5日(火)、ただし定員になり次第締め切  
らせていただきます。)
- 5 資 料 代：40,000円(7回分一括)
- 6 申込方法：電子メールにより、下記の事項をご記載のうえお申し込みください。  
申 込 先：nanocell\_juku@tc-kyoto.or.jp  
メール件名：ナノセルロース塾申込  
記載内容：①受講者の氏名(ふりがな)及び所属・役職、②企業の名称及び所在地、  
③受講者の連絡先(電子メール・電話番号)
- 7 主 催：京都大学生存圏研究所、京都市産業技術研究所
- 8 共催(予定)：近畿経済産業局、新素材－CNFナショナル・プラットフォーム事業

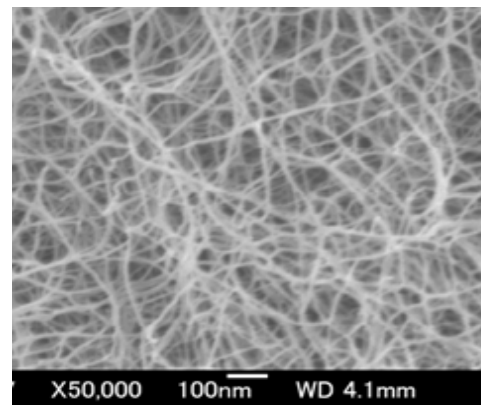
## ■セルロースナノファイバー（CNF）とは

セルロースナノファイバーは、軽量でありながら高強度，熱による変形が少ない（低線熱膨張率），比表面積が大きい，ガスバリア性が高い，水中で粘性やチクソ性（水分散液の状態で，かき混ぜたり振り混ぜたりするなどにより力を加えることで，粘度が下がる現象）を示す，高い透明性・透過性を有するなどの特徴を持っています。

CNFは，様々な特徴を持ち一部実用化が始まっている次世代の新素材であり，自動車部品や建築材料，電子デバイス，家電品，化粧品，食品をはじめ，幅広い用途での活用の可能性も有することで注目されています。また，CNFは，大気中のCO<sub>2</sub>を固定化している植物繊維を原料としており，石油等の化石資源と比べて環境負荷が少なく，国土の7割を森林が占める我が国にとって原料確保が容易であることから，その活用が大いに期待されています。



セルロースナノファイバー  
水分散液



セルロースナノファイバー  
電子顕微鏡写真